

大 学 院 特 別 講 義

演題：「中鎖脂肪酸の栄養生理機能
—栄養補給機能から脳機能改善効果まで—」

講師：大東カカオ株式会社
取締役執行役員 研究開発部長 兼 品質保証管掌

青山敏明先生

徳島大学栄養学科 昭和 60 年卒業 18 期生
栄養学研究科修士課程 昭和 62 年修了

日時：平成 28 年 7 月 6 日(水) 16 時 00 分～17 時 30 分

場所：藤井節郎医科学記念センター 2 階多目的室(1)(2)

青山先生は、現在、日清オイリオグループ株式会社より大東カカオ株式会社にご出向中で、取締役執行役員としてご活躍されている、本学栄養学科のご卒業生です。中鎖脂肪酸の効用を利用し、体脂肪のつきにくい食用油「リセッタ」を開発されました。今回は、下記の内容でご講義していただきます。

多数の方々のご来聴を歓迎致します。

■要旨■

中鎖脂肪酸はココナツオイル等に含まれ、炭素鎖が短いことより消化吸収が早く、エネルギーになりやすいことが知られており、未熟児の栄養補給等に使用されてきている。近年、体脂肪蓄積抑制効果や低栄養改善効果等も報告されているが、最近、中鎖脂肪酸が脳機能改善効果にも効果がある可能性も報告されており、中鎖脂肪酸に注目が集まっている。

本講義では中鎖脂肪酸の起源、性質等を説明した後、栄養生理効果について、栄養補給効果から脳機能改善効果まで概説する。

※本講義は、蔵本キャンパスの大学院各教育部の大学院特別講義も兼ねています。

連絡先：生体栄養学分野 二川 健（内線 9248）